脳いきいき教室（前期）

物忘れが始まる前からやっておきたい脳の活性化。この教室では、座って行う専用カードやパズル、頭と体を使った運動を行います。

コロナ禍の外出自粛などの影響で、認知機能が10～50％ほど低下する人もいます。次の項目に1つでも当てはまると参加の目安です。

認知機能の低下のチェックリスト

- □ 物忘れを感じる・指摘される
- □ 置き忘れ・しまい忘れが増えた
- □ 思い出すことに時間がかかる
- □ 同時作業が苦手になった
- □ 人の名前・物の名前が出にくい
- □ 読み書き計算が面倒になった
- □ 自分の頭の健康を保ちたい

期間　5月7日～9月24日　毎週金曜　13時30分～15時30分
場所　松橋東防災拠点センター
定員　先着30人
テキスト代　2000円／月
申込場所　高齢介護課、各支所
申込期限　4月28日㈬
※定員に満たない場合は、期限以降も受け付けます。
問 高齢介護課　☎(32)1406

助成・支援

高齢者在宅介護用品購入助成 対象が変わりました

対象　次の全てを満たす要介護者を在宅で介護する家族など（介護者が市在住でない場合は要介護者）

- 宇城市に住民登録をしている
- 要介護者**本人が市民税非課税**
- 要介護4以上**または要介護3で認定調査票の「排尿」または「排便」の項目で「介助」または「見守り等」に該当する**
- 対象品目を常時使用している

対象品目　紙おむつ、尿取りパッド
助成額　2500円分／月（市指定の店舗で使用できる高齢者在宅介護用品購入助成券）
申請場所　高齢介護課、各支所
問 高齢介護課　☎(32)1406

宇城市奨学金制度

市では、経済的理由で高等学校や大学などへの修学が困難な人に奨学金の貸し付けを行っています。

申請期限　4月30日㈮

貸付金額

学校の種類	月額
高等学校 高等専門学校 専修学校の 高等課程	20,000円
短期大学 専修学校の 専門課程	25,000円
大学	30,000円 または 50,000円

※災害などで家計が急変し、経済的に困難な状況が続くと見込まれる場合は随時

詳しくは
こちら

問 教育総務課　☎(32)1907

人間ドックの費用を助成します

受付期間　4月9日㈮～5月31日㈪
申込場所　市民課、各支所総合窓口課、松合出張所
※電話での申し込みはできません。
持参物　各保険の保険証

国民健康保険

対象　次の全てに当てはまる人

- 本市の国民健康保険加入者
- 昭和22年4月2日～平成3年4月1日生まれ
- 国民健康保険税の滞納がない世帯の人
- 前年度に国保人間ドックの助成を受けていない（昭和22年4月2日～昭和23年4月1日生まれの人を除く）
- 前年度の集団健診・個別健診・診療情報提供事業など市特定健診を受診した（前年度に社会保険などでの受診や自費で人間ドックを受けた人は健診結果通知書などの提示で助成が可能な場合あり）

★本年度の市特定健診を受診する人は、国保人間ドックを受診できません。

助成額　検査費用（オプション検査除く）の7割
※日帰りは25,000円、
2日間ドックは35,000円が上限

後期高齢者医療保険

対象　次の全てに当てはまる人

- 後期高齢者医療の被保険者（受診日現在）
- 宇城市に住民登録している
- 後期高齢者医療保険料に未納がない
- 令和3年度に後期高齢者健康診査や市国保健康診査を受診していない、受診予定がない

助成額　上限　15,000円
定員　50人

問 市民課　☎32－1111（代表）

地震対策を支援します

次の補助事業は、工事などの**契約前**に、必ず電話や窓口で相談してください。

1 自宅の耐震化

事業名	補助率	補助額上限
耐震改修設計	2/3以内	20万円
耐震改修工事	50%以内	60万円
耐震改修設計＋耐震改修工事	80%以内	100万円
建替設計＋建替工事		
耐震シェルター工事	50%以内	20万円

必要書類　補助申請書、費用の見積書など
※事業ごとに条件があります。

2 自宅の耐震性診断

補助率　補助対象経費の3分の2以内（千円未満切り捨て）

補助限度額
戸建木造住宅　9万円
緊急輸送道路沿道建築物　200万円

1・2 共通事項

対象　市税を滞納していない人が所有し、次の全てに該当する住宅

- 戸建て木造住宅
- 住宅の所有者が現に住んでいる
- 在来軸組構法、枠組壁工法（ツーバイフォー工法）または伝統的構法で建築されている
- 地上階数が3以下
- 昭和56年5月31日以前に着工した、または熊本地震で被災したことが確認できる

受付期限　9月30日㈭
受付時間　9時～12時、13時～16時
受付場所　都市整備課

3 危険ブロック塀などの撤去

受付期限　6月18日㈮
対象　市税を滞納していない人が所有し、次の全てに該当するブロック塀などの撤去

- 通学路や避難路に面するもの
- ブロック塀などの高さが60㌢以上のもの
- ブロック塀などの高さが面する道路面から80㌢以上のもの
- 市が点検した結果、安全対策が必要と評価されたもの

補助率　対象経費の3分の2以内
補助限度額
- 撤去費用　20万円または対象物の長さ1㍍当たりに1万2000円を乗じた額のいずれか低い額
- 建替費用　10万円または対象物の長さ1㍍当たりに1万5000円を乗じた額のいずれか低い額

問 都市整備課　☎(32)1694

ピロリ菌感染検査の費用を助成します

対象　市在住で検査日当日に15歳以上の人（その他条件あり）
※すでにピロリ菌の検査や除菌治療が済んだ、胃や十二指腸、食道に病歴などがあるなど、対象外の条件あり
実施期限　令和4年3月31日㈭
自己負担額　1000円
申込方法　電話
問 宇城市保健福祉センター　☎(32)7100

健診・検診

40～74歳の人は 特定健診を受けましょう

受診方法は、現在加入している医療保険で異なります。

国民健康保険

- 市の集団健診や市内指定医療機関で個別健診が受診可能
- 希望者には、7月頃に受診券を発行

国民健康保険以外（被扶養者含む）

- 各保険者が実施する事業所健診や指定の健診機関などで受診
- 被扶養者は、集団健診で特定健診を受診可能
- 事前に加入している保険に問い合わせの上、受診券と保険証を持参し受診

問 宇城市保健福祉センター　☎(32)7100

個別健診
市民課　☎(32)1417

★新型コロナウイルスの影響で、お知らせした内容が変更・中止になる場合があります。